

第6回 東海三県 小児在宅医療研究会

手話通訳・要約筆記付き

小児在宅医療システムを充実させる様々な仕組み作りが始まり10年がたちました。人工呼吸器使用児の増加、動ける医療的ケア児の増加など、新たな問題もでてきています。この10年を振り返り、課題を整理し、次の10年に向けて新たなアクションを起こすきっかけを皆様と作りたいと思います。

会場 ウィンクあいち 大ホール
(愛知県産業労働センター)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

日時 2020年
2月9日 日
13:00~17:15
(開場 12:00)

定員 **400名**
【参加無料】

PROGRAM

テーマ 小児在宅のこれから、新しい潮流

13:00~13:10 開会挨拶 平田 雅也 (愛知県福祉局長)

13:10~14:10 基調講演1 「小児在宅医療の10年、これからの歩むべき道」
※新専門医制度研修単位 iii 小児科領域講習1単位(申請中)

座長: 三浦 清邦 (愛知県医療療育総合センター中央病院 副院長兼在宅医療支援部長)
講師: 前田 浩利 (医療法人財団はるたか会 理事長)

14:10~14:40 基調講演2 「拠点施設の役割と今後の課題」

座長: 夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者) 医学学寄附講座 教授)
講師: 吉田 太 (愛知県医療療育総合センター 副総長兼中央病院長)

14:50~16:25 シンポジウム 「小児在宅医療の新しい取り組み」

座長: 西村 悟子 (岐阜大学大学院医学系研究科障がい児者医学学寄附講座 特任准教授)
岩本彰太郎 (三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター長)
水野美穂子 (社会医療法人宏潤会 大同病院 副院長)

1 岐阜県 「障がいをもつ子どもの家族をエンパワーメントする相談支援~みらいの活動より~」
演者: 市川百香里 (岐阜県看護協会 重症心身障がい在宅支援センターみらい 家族支援専門看護師)

「小児在宅医療における非小児科在宅医の役割」

演者: 児玉 崇志 (シティ・タワー診療所 医師)

2 三重県 「子どもの持っている力を伸ばす支援を」

演者: 真弓はるみ (鈴鹿市社会福祉協議会 第2療育センター 相談支援専門員・保育士)

「子育てを通して思うこと~心からのスマイルを実現するために~」

演者: 柘植 澄子、高村 純子 (保護者、独立行政法人国立病院機構三重病院 医療社会事業専門職)

3 愛知県 「地域総合病院と連携した学校における医療的ケア実施体制の構築に向けて」

演者: 神谷 建喜 (刈谷市立刈谷特別支援学校 校長)

「専門病院における小児在宅医療への取り組み」

演者: 山田桂太郎 (愛知県医療療育総合センター中央病院 小児神経科医師)

16:35~17:10 総合討論

17:10~17:15 開会挨拶 夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者) 医学学寄附講座 教授)

お問い合わせ
(事務局)

愛知県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課

〒480-0392 愛知県春日井市神屋町713-8 TEL(0568) 88-0811 内線(8105・8106) FAX(0568) 88-0964

参加のお申込は、FAXまたは郵送でお願いいたします。

申込先 〒480-0392 愛知県春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課（松井・鈴木）

FAX ➡➡➡

FAX: 0568-88-0964

（締め切り：2020年1月31日（金）必着）

第6回東海三県小児在宅医療研究会参加申込書

貴施設名			
貴施設所在地	〒 -		
貴施設TEL	() -	貴施設FAX	() -
参加者名	1	ふりがな ----- (職種：)	
	2	ふりがな ----- (職種：)	
	3	ふりがな ----- (職種：)	
	4	ふりがな ----- (職種：)	
	5	ふりがな ----- (職種：)	
ご連絡事項	★車椅子等スペースの確保、手話通訳、要約筆記等のご要望等ご連絡事項をご記入ください。 （保育サービスはございませんので、あらかじめご了承ください） ----- -----		

■会場へのアクセス

ウインクあいち（愛知県産業労働センター）大ホール

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より

●JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩5分

●ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

■主催：岐阜県、三重県、愛知県、名古屋市、愛知県医療療育総合センター、名古屋大学大学院医学系研究科障害児（者）医療学寄附講座
岐阜大学大学院医学系研究科障がい児者医療学寄附講座、三重大学医学部附属病院小児トータルケアセンター

■後援：岐阜県医師会・岐阜県小児科医会、岐阜県歯科医師会、岐阜県薬剤師会、岐阜県看護協会、岐阜県特別支援学校長会、三重県医師会、
三重県小児科医会、三重県歯科医師会、三重県薬剤師会、三重県看護協会、三重県病院協会、三重県作業療法士会、
三重県理学療法士会、三重県言語聴覚士会、三重県特別支援学校長会、三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会、愛知県医師会、
愛知県小児科医会、愛知県歯科医師会、愛知県看護協会、愛知県在宅療養支援診療所連絡会、愛知県訪問看護ステーション協議会、
愛知県歯科衛生士会、愛知県特別支援学校長会、名古屋市医師会、名古屋市小児科医会